

2020 年度
ユースチーム静岡総会資料



日時： 6月27日 20：00～

場所：オンライン開催 (Google Meet)

一般社団法人 日本ボーイスカウト静岡県連盟

ユースチーム静岡

2020年度 ユースチーム静岡総会次第

第一部 開会式

開式のことば
国旗儀礼
議長挨拶

第二部 議案審議

- 【第1号議案】 2019年度事業報告に関する件
・報告事項：2019年度運営委員による自己評価・反省
- 【第2号議案】 運営委員の選出に関する件
- 【第3号議案】 2020年度活動計画、及び予算に関する件
・報告事項：2020年度予算案に関する件

第三部 閉会式

国旗儀礼
閉式のことば

※ユースチーム憲章の規定ではユースチーム静岡総会は県連総会と併せて開催することになっていますが、今年はコロナの影響によりユースチーム静岡総会は県連総会より遅れての開催になりました。

第 1 号議案 2019 年度事業報告に関する件

1-1 ユース会議について

【第 1 回ユース会議】

日時：2019 年 4 月 27 日

場所：静岡青少年会館チャータールーム

主な議題：役員決め、今年度の事業計画、全国大会について

【第 2 回ユース会議】

日時：2019 年 5 月 19 日

場所：静岡青少年会館チャータールーム

主な議題：全国大会について、U35 交流会について

【第 3 回ユース会議】

日時：2019 年 6 月 22 日

場所：静岡青少年会館チャータールーム

主な議題：SVC について、U35 交流会について

【第 4 回ユース会議】

日時：2019 年 8 月 24 日

場所：静岡青少年会館チャータールーム

主な議題：SVC について

【第 5 回ユース会議】

日時：2019 年 11 月 9 日

場所：静岡青少年会館チャータールーム

主な議題：中間活動報告会

【第 6 回ユース会議】

日時：2019 年 1 月 11 日

場所：静岡青少年会館チャータールーム

主な議題：役職引継ぎについて、スカウティングエキスポについて

1-2 RCJ 行事について

【RCJ 総会】

日時：5月26日

場所：鹿児島鹿児島市民文化ホール

主な議題：2018年度事業報告、RS会議三ヶ年目標について、運営委員の編成について、
2019年度事業計画

【中部ブロックイベント】

日時：8月31日～9月1日

場所：石川県キゴ山ふれあい研修センター

主な内容：スカウト技能大会、BBQ、交流会、各県の活動報告

【JOTI】

日時：10月19日～20日

場所：オンライン上

主な議題：オンライン上での情報交換、交流

1-3 中部ブロック会議について

【第1回中部ブロック会議】

日時：5月25日

場所：鹿児島市民文化ホール 第1ホール

主な議題：中部ブロック RCJ 代表者の顔合わせ

【第2回中部ブロック会議】

日時：6月30日

場所：オンライン上

主な議題：ブロックイベントに向けて

【第3回中部ブロック会議】

日時：7月22日

場所：オンライン上

主な議題：ブロックイベントに向けて、ブロック広報について

【第4回中部ブロック会議】

日時：8月31日

場所：石川県キゴ山ふれあい研修センター

主な議題：RCJフォーラムについて（RCJ議長より）

【第5回中部ブロック会議】

日時：10月11日

場所：オンライン上

主な議題：ブロックイベントの評価反省、ブロックロゴについて

【第6回中部ブロック会議】

日時：12月1日

場所：愛知県イトルーム名古屋駅前 E10

主な議題：ブロックイベントの振り返り、ブロックロゴについて、今年度の振り返り
来年度に向けて、次期県代表・ブロック代表について

1-4 実行委員会編成プロジェクトについて

【U35 交流会】

日時：7月14日

場所：静岡青少年会館チャータールーム

主な議題：ユース未加入県内 RS の勧誘、ユースチームの活動紹介、交流

【VS フォーラム】

日時：9月8日

場所：静岡青少年会館チャータールーム

主な議題：VS フォーラムの円滑な進行のためのアドバイス、VS へのユースチームの認知

【4 SVC 奉仕】

日時：9月21日～23日

場所：MOA 研修センター

主な内容：4 SVC のプログラム奉仕、VS へのユースチームの認知

【県理事会ユース活動報告会】

日時：10月5日

場所：静岡青少年会館チャータールーム

主な議題：理事会への活動報告、県連へのユースチームの知名度向上、RS 勧誘の斡旋依頼

【台風 19 号災害復興支援ボランティア】

日時：11 月 30 日

場所：相模原市津久井地区

主な議題：台風被害の復興支援

【春キャンプ交流会】 ※コロナの影響により中止

日時：3 月 14 日～15 日

場所：丸火自然公園キャンプ場

主な内容：ユース未加入県内 RS の勧誘、ユースメンバー同士の交流

1-5 その他

【県連総会奉仕】

日時：5 月 18 日

場所：清水テルサ

主な内容：県連総会奉仕（介添え、司会、裏方業務）、県連へのユースの知名度向上

【全国大会】

日時：5 月 25 日～28 日

場所：鹿児島県鹿児島市民文化ホール

主な内容：全国大会への参加、スカウティングエキスポの下見、全国 RS との交流

【県連賀詞交歓会】

日時：1 月 11 日

場所：ホテルアソシア静岡

主な議題：県連のユースチームの知名度向上

※各県連定型外訓練、全国日本高校馬術競技会奉仕、県連納涼祭への参加等の活動をユースメンバーが個人規模で参加を行った。

1-6 前任役員による自己評価・反省

	自己評価・反省
<p>議長</p> <p>宮地飛鳥 (富士 10 団)</p>	<p>今年は県連への知名度向上やユースチームの活動の可視化を行うことに力を入れ、少なくとも昨年よりは向上させることができたのではないかと思う。また、県連 100 周年に向けてユースチームでも決意を述べ、実行のために県連加盟 RS の交流を行えるプロジェクトを企画し実施することができた。ユースチームへの勧誘はうまくいかない面もあったが、それでも県内規模の企画を実施したということはユースチームの経験値として蓄積することができたのではないかと思う。</p> <p>しかし、私自身は副議長との連帯をうまく取れなかったことや、書記の会議への参加をうまく促すことができず、会議当日に困惑を生んでしまう面が多々あった。これは単に副議長との連帯をうまくとり、事前に対応策を考えておくべきであったと思う。</p>
<p>副議長</p> <p>木村直音 (三島 5 団)</p>	<p>2019 年度、副議長を担当させて頂きました。私自身、運営委員になるのが初めてでしたが、運営や会議、活動での議長のサポートをさせて頂きました。これと言った明確な仕事が無い為、模索しながらの一年でした。議長との相談、他の運営委員との打ち合わせ等、委員内の潤滑油になれるよう立ち回ることを意識しました。</p> <p>全国大会参加への移動手段確保や会計取りまとめ、県連ベンチャーフォーラムでのアドバイザー等、自分の出来る範囲ではありましたが他の委員になるべく負担を掛けないよう仕事を見いだせたと思います。</p> <p>今後は後任の副議長や後輩達に、運営をサポートをすることの大切さやそれが結果的に自分達の活動を楽しくさせることを伝えて行きたいです。</p> <p>一年間ありがとうございました。</p>

<p>RCJ 代表 兼広報代表</p> <p>藤島沙公良 (富士 8 団)</p>	<p>〈RCJ 県代表〉</p> <p>ユースチーム静岡 2 年目で RCJ 代表をやらせて頂きました。 RCJ は認知度がとても低いと思ったため、この 1 年間は自分が勉強すると共に、他の人に広める事に重きを置いて活動を行いました。</p> <p>例年の事は分かりませんが、ブロックイベントや中止となってしまった RCJF では参加者（参加予定者）が多数いた為良い成果であったと思います。</p> <p>〈広報〉</p> <p>『ユースチーム静岡をより多くのために知って貰う。』 という目標をもって取り組んできました。</p> <p>Facebook では大人しか見ていない、という意見から、ユースチーム静岡の Instagram を作成しました。</p> <p>上期はメンバー紹介や活動の写真など活発に投稿できていたが、下期は活動がすくなかったこと、投稿内容が集まらなかったこと、私自身が投稿を行うことが難しくなったことなど様々な要因により滞ってしまいました。</p> <p>1 人で行うのは難しいので次年度から複数人で行うことが望ましいと思いました。</p> <p>メンバー紹介は投稿のリアクションから結構評判が良かったので次年度も行えたら良いと思います。</p> <p>写真や投稿のタメを作り余裕のある投稿・ローバー年代、又指導者がユースチーム静岡を知ってくれることを意識して SNS への投稿が出来たら良いと思います。</p>
<p>書記</p> <p>鍋田真央 (清水 19 団)</p>	<p>私は、ユースチームには高校を卒業してから加入させていただいていました、しかし私事にて活動に全く参加できない期間がありました。しかし、そんな幽霊部員のような私でもある日ひょっこり顔を出してみると皆さんが何も私を責めるようなこともなく、明るく出迎えてくれたことをよく覚えています。</p> <p>このチームの人達の役に立ちたい、そう思った私はこのチームの書記をやらせていただくことになりました。</p> <p>実際毎月の会議に出ることはとても大変でした、加えてやはりユースチームでありますから当然活動もしなくてははいけません。自分たちで計画し、実行そして評価反省、大人の指導者からの数々のとてもお勉強になるコメントも反映させて次のプログラムを考えていくという所謂、社会に出たら当たり前にこなさなくてははいけ</p>

	<p>ないことの体験は私を大きく成長させてくれたと思っています。</p> <p>またチームで一つの大きな目的を達成するためのチームワークというものは数々の苦楽の時間を共にしてきた仲間だからこそ成り立っていくことだと当たり前と思っていたことをユースチームでの体験を通して改めてお勉強させていただきました。</p> <p>最後になってしまいましたがユース委員長久原様をはじめとする指導者様また、4 SVC にて私に対して厚く心強い言葉をかけてくださった皆様、厚く御礼申し上げ感謝する次第です。</p>
--	--

第 2 号議案 運営委員の選出に関する件

ユースチーム静岡憲章第 6 条及び第 7 条に基づき、以下の通りお諮りいたします。

【候補者】

・議長

宮地 飛鳥 (みやじ あすか) 富士地区富士第 10 団 RS (留任)

・副議長

小林 理来 (こばやし りく) 三島地区三島第 14 団 RS (新任)

・RCJ 代表

藤島 沙公良 (ふじしま さくら) 富士地区富士第 8 団 RS (留任)

・会計

木村 直音 (きむら なおと) 三島地区三島第 5 団 RS (新任)

第3号議案 2020年度活動計画、及び予算に関する件

3-1 今年度活動について

【ユース会議】

日時：10月3,4日、12月5,6日、2月13,14日、3月、その他議長が必要と判断した時

場所：静岡青少年会館チャータールーム もしくは オンライン開催

主な議題：活動の立案・計画、ユースチーム運営について

【月1オンライン交流会】

日時：毎月最終週木曜日 21:00～

場所：オンライン開催

主な内容：各種事務連絡、ユースチーム内での交流、メンバー間の情報交換

【交流キャンプ】

日時：10月31日～11月1日

場所：現在未定

主な内容：ユース未加入県内RSの勧誘、ユースメンバー同士の交流

【トレイルコースの作成】

期間：1年間

場所：静岡県内全域

主な議題：BS、VS、RSの活動に活用できるトレイルコースの作成

【静岡県連盟100周年に向けての抱負】

「自分たちが次世代につながる魅力的で冒険的なイベントを立ち上げ、さまざまな活動を通して後輩スカウトに憧れられるユースチームになる。」

3-2 持ち寄り企画の手続き方式について

・県内RS全体企画について

企画書提出（開催3か月前）→ユース委員会との計画書、募集要項の調整→

県連計画書提出、募集依頼（開催2か月前）→募集締め切り（開催2週間前）→

開催→報告書提出（開催後1か月以内）

・ユースチーム内のみの企画について

企画書提出（開催2か月前）→ユース委員会との調整→

計画書開示（開催1か月前）→募集締め切り（開催2週間前）→

開催→報告書提出（開催後1か月以内）

3-3 2020年度予算案に関する件

・収入の部（単位：円）

科目	2019年度予算	2019年度決算	2020年度予算	備考
県連補助金			70,000	県連よりユースチーム静岡助成金
活動参加費			20,000	交流会、イベント等 (@1000×10名×2回)
総合計			90,000	

・支出の部（単位：円）

科目	2019年度予算	2019年度決算	2020年度予算	備考
会議交通費			44,000	ユースチーム会議チーム員旅費 （年間4回×@11,000）
活動費			30,000	活動参加費（徴収分）+補助金
備品費			5,000	
事務用品費			2,000	
消耗品費			2,000	
その他雑費			2,000	
予備費			5,000	
総合計			90,000	

【参考資料】

ユースチーム静岡 憲章

第1条 (名称)

この組織はユースチーム静岡と称する。

2. 英文表記は The Youth Team of Shizuoka とし、略語として YTS と称する。

第2条 (目的)

静岡県内のユース年代に、スカウト教育法を基本とした冒険的で魅力あるプログラムの提供と活動の場を共に企画・運営し、次世代の静岡県連盟の礎を築くことを目的とする。

第3条 (構成)

この組織は、18歳以上 35歳以下で、ローバースカウト又は指導者として静岡県連盟に加盟員登録する者によって構成する(以下「構成員」という)。

2. 但し、静岡県連盟に加盟員登録をする17歳以上のベンチャースカウトのうち当該年度中に18歳を迎える者で、この組織の構成員として加入する事を希望した者を構成員とする事ができる。
3. 他の県連盟に加盟員登録をする者で本憲章 3-1 を満たすものの内、この組織の構成員となる事を希望したものは構成員とすることができる。

第4条 (活動)

静岡県のユースに対して情報交換の場を提供し、各メンバーの活動を支援する。

2. 静岡県のユースの意思を決定し、表明する。
3. その他目的達成に必要な活動を行う。
4. 情報の共有として、ホームページやフェイスブックページ等を活用する。

第5条 (総会)

この組織は原則1年に1回静岡県連盟の総会に併せて総会を開催する。

2. ユースチーム静岡の構成員は総会に誰でも参加できる。
3. 参加者は発言し、決議に加わる。
4. 決議は参加者の過半数の賛成をもって可決する。
5. 総会における決議事項は次の通りとする。
 - (1) 前年度の活動報告、及び決算
 - (2) 運営委員の選出

- (3) 当年度の活動計画、及び予算
- (4) その他重要な事項

第6条 (運営委員会)

この組織は、運営を円滑に行うために運営委員会を設置する。

- 2. 運営委員会には運営委員、アドバイザーの他、議長の指名する者が参加できる。
- 3. 運営委員会は議長が必要に応じて議長が開催する。
- 4. 運営委員会の構成は次の通りとする。
 - (1) 議長 (1名)
全体会、運営委員会をまとめ、ユースチーム静岡を代表する。
任期は1年とし、再任を妨げない。
 - (2) 副議長 (若干名)
議長を補佐し、議長が不在のときはこれを代理する。
任期は1年とし、再任を妨げない。
 - (3) 運営委員 (若干名)
運営委員会の中で必要とされた役務を分掌して担当する。
任期は1年とし、再任を妨げない。

第7条 (運営委員の選出)

この組織は運営委員会の委員を総会において選出する。

- 2. 運営委員会の中から本憲章 6-4 に定める構成を互選によって決める。

第8条 (アドバイザー)

この組織は、運営に関わる助言を求める者としてアドバイザーを選任する。

- 2. 任期は1年とし、再任を妨げない。

第9条 (青年参画)

この組織は、青年の意思決定への参画を促進する。

第10条 (本部)

この組織は、本部を静岡県青少年会館2階チャータールーム内におく。

第11条 (経費)

この組織の会計年度は4月1日に始まり、翌年3月31日をもって終わる。

第 12 条 (憲章改定)

憲章改定については、総会の決議で決定する。

(付則)

本憲章は平成 25 年 4 月 1 日をもって成立し、施行する。

(付則)

本憲章は 2019 年 5 月 18 日から施行する。